

ご挨拶

彩企業年金基金
理事長 **北林 辰哉**
(株式会社 丸一)



事業主さま及び加入者の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当基金の事業運営に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

Withコロナや新しい生活様式が社会に浸透し、段階的に社会経済活動の正常化が進みつつあります。一方、昨年2月に始まったウクライナ侵攻の影響はいまだ続き、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、先行きの不透明な状況が続いております。

内閣府によりますと、景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しています。景気が持ち直していくことが期待されますが、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっていることや、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当基金といたしましては、皆さまの給付を守り、老後の生活を支えられるよう、より一層健全な運用と運営に努めてまいります所存でございます。

さて、3月22日に開催された第18回代議員会にて、2023年度予算等の審議事項にあたり承認をいただきました。設立以後順調な運営を維持できましたことも、偏に事業主さま、加入者さまの温かい御厚情の賜物と深く御礼申し上げます。

当基金は今後も事業所さまの更なる発展とそこで働く皆さまの老後の安心を支える企業年金を目指し、事務局一同、いっそう業務に邁進する所存です。